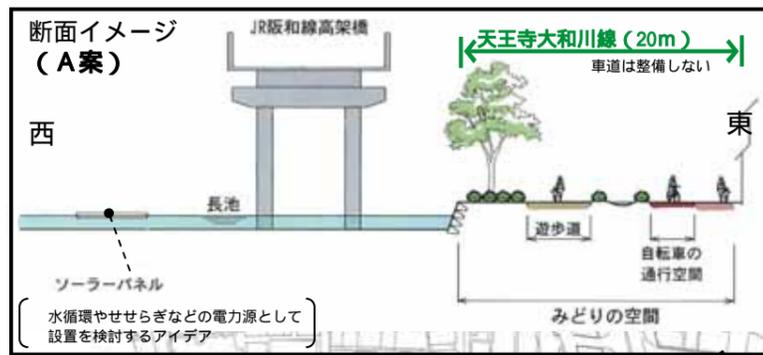


南田辺・鶴ヶ丘地域の整備イメージ

項目別整備の方向性、整備方針で車道についてはP.3-8、自転車の通行空間についてはP.3-11、歩道についてはP.3-12、みどりの空間についてはP.3-13、駅周辺の空間についてはP.3-14参照。



留意点等（検討会議における意見）
 ・災害時には、緊急車両が通行できる空間を確保しておく必要がある。
 ↳ 緊急車両の通行空間が確保できるよう、樹木や道路・公園施設を配置する。

留意点等（検討会議における意見）
 ・環境改善という視点から、雨水が地盤に浸透するような透水性を持つ面積を増やすことは重要。
 ↳ 環境にやさしい舗装材を使用するとともに、みどりの空間内については、人工被覆面をできるだけ少なくするように配慮する。

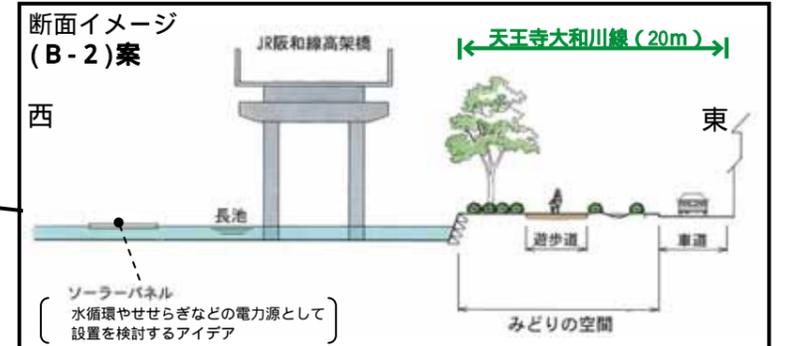
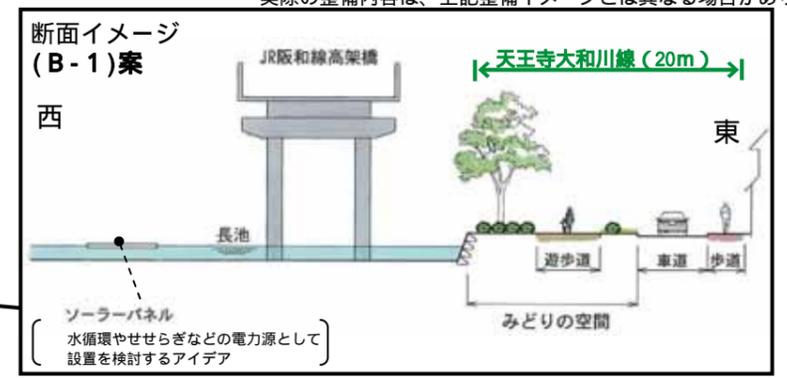


A案：みち・みどり会議案 B案：行政案（B-1案、B-2案）の3案で関係者と調整し、内容を決定する。

B案：車道を整備する案



*旧阪和線跡地で、現在車道が整備されていない区間



*実際の整備内容は、上記整備イメージとは異なる場合があります。